

平成28年小布施町議会平成29年2月第2回会議会議録

議 事 日 程 (第1号)

平成29年2月16日(木) 午前10時再開

再 開

町長の挨拶及び議案の総括説明

諸般の報告

議事日程の報告

日程第 1 会議録署名議員の指名

日程第 2 審議期間の決定について

日程第 3 議案第74号 平成28年度小布施町一般会計補正予算について

本日の会議に付した事件

議事日程のほか

追加日程第 1 総務産業常任委員長報告

追加日程第 2 議案第74号 平成28年度小布施町一般会計補正予算について

出席議員(12名)

2番 福島浩洋君

3番 富岡信男君

5番 川上健一君

6番 山岸裕始君

7番 小林茂君

8番 小林一広君

9番 小淵晃君

10番 渡辺建次君

11番 関谷明生君

12番 関悦子君

13番 小林正子君

14番 大島孝司君

欠席議員(2名)

1番 中村雅代君

4番 小西和実君

地方自治法第121条第1項の規定により説明のため出席した者の職氏名

町長	市村良三君	副町長	久保田隆生君
教育長	中島聰君	総務課長	田中助一君
建設水道課長	畔上敏春君	教育次長	池田清人君

事務局職員出席者

議会事務局長	三輪茂	書記	小松文子
--------	-----	----	------

再開 午前10時00分

◎再開の宣告

○議長（大島孝司君） おはようございます。

議員総数14名中、ただいまの出席議員は12名で定足数に達しております。

ただいまより平成28年小布施町議会を再開いたします。

本日の会議は、通年議会実施要綱第4条第2項により、平成29年2月第2回会議と呼称いたします。

◎町長挨拶及び議案の総括説明

○議長（大島孝司君） 町長から挨拶及び議案の総括説明があります。

市村町長、登壇願います。

市村町長。

〔町長 市村良三君登壇〕

○町長（市村良三君） 皆さん、おはようございます。

平成28年小布施町議会平成29年2月第2回会議の再開に当たり、一言ご挨拶を申し上げます。

本日提出させていただきました議案は、平成28年度小布施町一般会計補正予算であります。一般会計補正予算の内容は、除雪費及び小学校体育館の壁の修繕であります。

2月8日の会議における補正予算では、除雪費について1月末までの支出額と2月以降の支出を見越して、予備費も含めた補正をお認めをいただいたところであります。しかしながら、2月1日から5日にかけての排雪、さらには2月10日と12日の降雪による除雪により多額の除雪費が必要となり、お認めをいただきました補正予算では今後除雪費が不足すると見込まれることから、改めて除雪費について補正をお願い申し上げるところであります。

具体的には、2月8日の会議の補正で、除雪の財源として土木費で2,000万円、予備費に2,460万円余を追加し、未執行の予備費の残と合わせ、計5,100万円を確保いたしました。しかしながら、2月上旬の排雪で2,500万円、除雪で1,000万円の計3,500万円が必要となりま

した。土木費で2,000万円、予備費で1,500万円を支出すると、除雪費の財源は予備費の1,600万円になります。

今後、農道除雪500万円、農地排雪500万円、雪捨て場のぼかし1,000万円の計2,000万円が確実な支出として見込まれてしまいます。さらに降雪があった際の除雪への備えとして、予備費の増額も必要であります。このために、土木費に2,000万円、予備費は4,000万円となるよう2,400万円を追加補正するものでございます。

このほか、小学校体育館の天井付近の壁の修繕を行いますもので、財源として財政調整基金を4,503万7,000円取り崩すこととしております。

どうぞよろしくご審議をいただき、議決を賜りますようお願い申し上げて、再開のご挨拶にさせていただきます。

よろしくお願い申し上げます。

○議長（大島孝司君） 以上で町長の挨拶及び議案の総括説明が終わりました。

◎開議の宣告

○議長（大島孝司君） これより本日の会議を開きます。

◎諸般の報告

○議長（大島孝司君） 日程に入るに先立ち、諸般の報告事項について申し上げます。

1番、中村雅代議員及び4番、小西和実議員から、都合により欠席する旨の届け出がありましたので報告いたします。

次に、今会議において、説明のため議会へ出席要求した者の職氏名は、一覧表に印刷してお手元へ配付いたしましたとおりでありますので、ご了承願います。

以上で諸般の報告を終わりにいたします。

◎議事日程の報告

○議長（大島孝司君） 本日の日程は、お手元へ配付いたしました印刷物のとおりでありますので、あらかじめご了承ください。

直ちに日程に入ります。

◎会議録署名議員の指名

○議長（大島孝司君） 日程第1、会議録署名議員の指名を行います。

会議録に署名すべき議員は、会議規則第127条の規定により、議長において

11番 関 谷 明 生 議員

12番 関 悦 子 議員

以上の2名を指名いたします。

◎審議期間の決定

○議長（大島孝司君） 日程第2、審議期間の決定についてを議題といたします。

お諮りいたします。平成29年2月第2回会議の審議期間は、本日1日間としたいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大島孝司君） ご異議ないものと認めます。

よって、平成29年2月第2回会議の審議期間は本日1日間と決定いたしました。

なお、本日の審議予定につきましては、お手元へ配付いたしました印刷物のとおりでありますので、あらかじめご了承ください。

◎議案第74号の上程、説明、質疑、委員会付託

○議長（大島孝司君） 日程第3、議案第74号 平成28年度小布施町一般会計補正予算につい

てを議題といたします。

理事者から提案理由の説明を求めます。

田中総務課長。

〔提案理由説明〕

○議長（大島孝司君） 以上で、議案第74号についての説明が終わりました。

これより質疑に入ります。

本案に対し質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（大島孝司君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

お諮りいたします。ただいま議題となっております議案第74号は、お手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大島孝司君） ご異議ないものと認めます。

よって、議案第74号はお手元へ配付いたしました議案付託一覧表のとおり、総務産業常任委員会へ付託することに決定いたしました。

直ちに議案第74号について総務産業常任委員会を開会し、審査をお願いいたします。

暫時休憩いたします。

休憩 午前10時08分

再開 午前10時42分

○議長（大島孝司君） 再開いたします。

休憩前に引き続き会議を開きます。

ただいま総務産業常任委員長から、先ほど委員会に付託いたしました案件に係る委員会報告書が提出されましたので、ご報告いたします。

◎日程の追加

○議長（大島孝司君） お諮りいたします。お手元に配付いたしました追加日程表のとおり、日程を追加し、議題にしたいと思えます。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大島孝司君） ご異議ないものと認めます。

よって、日程を追加いたします。

◎常任委員長報告（議案）

○議長（大島孝司君） 追加日程第1、総務産業常任委員長報告を行います。

総務産業常任委員会に付託されました追加日程第2、議案第74号について、総務産業常任委員長の審査報告を求めます。

川上総務産業常任委員長。

〔総務産業常任委員長 川上健一君登壇〕

○総務産業常任委員長（川上健一君） 総務産業常任委員会審査報告。

総務産業常任委員会における審査の経過及び結果のご報告をいたします。

本日午前10時15分から公民館講堂において、委員7名中7名の出席と委員外議員多数の出席を得て、総務産業常任委員会を開きました。

会議に付した案件は、平成29年2月第2回会議で付託された議案第74号 平成28年度小布施町一般会計補正予算についてであり、慎重に審査いたしました。

初めに、副町長、教育長等の出席を求め、直ちに質疑を行いました。

議案第74号についての質疑として、除雪費のうち、農地排雪とは具体的にどのようなものか。除雪対策の協力体制は前もって行われているのか。除雪の14社はチームとして動いているのか。雪捨て場について、県からはどのような指導があるのか。小学校体育館の壁の状況はどうなっているのか等の発言があり、担当係長から詳細な答弁がありました。

慎重審査を期すために、議員間討議を行い、討論を省略して採決の結果、議案第74号は全員挙手で原案のとおり可決すべきものと決定いたしました。

以上、総務産業常任委員長報告といたします。

平成29年2月16日、総務産業常任委員長、川上健一。

○議長（大島孝司君） 以上で総務産業常任委員長報告が終わりました。

◎常任委員長報告の質疑、討論、採決

○議長（大島孝司君） これより質疑に入ります。

委員長報告に対し、質疑はありませんか。

〔発言する人なし〕

○議長（大島孝司君） 別に発言がありませんので、以上をもって質疑を終結いたします。

次に、議案第74号について討論に入るわけですが、討論の通告がありませんので、討論はないものと認めます。

これより議案第74号について採決いたします。

本案に対する委員長報告は原案可決であります。

本案を委員長報告のとおり決することに賛成の諸君の挙手を求めます。

〔挙手全員〕

○議長（大島孝司君） 全員挙手であります。

よって、議案第74号は原案のとおり可決されました。

◎散会の議決

○議長（大島孝司君） 以上で、本会議に付議された案件の審議は終了いたしました。

平成29年2月第2回会議を閉じ、平成28年小布施町議会を散会したいと思います。これにご異議ありませんか。

〔「異議なし」の声あり〕

○議長（大島孝司君） ご異議ないものと認めます。

よって、平成29年2月第2回会議を閉じ、平成28年小布施町議会を散会することに決定いたしました。

◎町長挨拶

○議長（大島孝司君）　ここで、町長から挨拶があります。

市村町長。

〔町長　市村良三君登壇〕

○町長（市村良三君）　平成29年2月第2回会議の散会のあたりまして、一言ご挨拶を申し上げます。

平成29年2月第2回会議に上程いたしました議案につきまして、慎重にご審議を賜り、原案のとおり議決をいただきましたことに厚く御礼を申し上げます。ありがとうございます。

小布施町の除雪費用は、今年度においては1億円を上回ると見込まれております。過去において最も多額な費用を必要としたのは、平成17年度の4,212万円であり、この金額を見ても、今年度の除雪費がいかに突出したものであるかわかります。

多額の費用がかかった要因は、除雪回数の数の増のほか、除雪路線以外の道路についても除雪を行ったこと、町民の皆さんの安全確保を図るため、雪を道路から雪捨て場まで移動する排雪を行ったこと、また一部の農道についても除雪を実施したことなどによるものであります。

通勤・通学路を確保し、スムーズな車の運行と交通安全確保のために、原則として降雪が10センチメートルを超えたときには除雪を、状況によっては排雪を行っております。また、除雪対象となる道路と歩道も年々長くなっており、除雪は住民生活の安全・安心には欠かすことができません。

しかしながら、一億円を超える除雪費用は町財政に大きな負担となり、子育て支援、福祉や教育の充実、まちづくりの産業振興などの施策の執行をも損ないかねません。

そこで、まずは今後2月、3月の除雪、排雪及び消雪について経費の削減の方法を検討し、実施してまいるとともに、1月中旬のような降雪があった場合を想定し、経費削減を図れる除雪などの方法も検討してまいります。

今年度の除雪などが終了いたしましたら、改めて今回の除雪、排雪などの反省と検証を行い、課題や問題点を整理し、より効果的で経費の削減を図れる除雪のあり方を町民の皆さんのご協力、ご参加も含めて検討させていただき、その結果をぜひ来年度に生かしてまいりたいと存じておるところでございます。

結びになりますが、本年はまだまだ寒さが続きます。議員各位におかれましては、どうぞ

ご健康にご留意をくださり、ますますご健勝でご活躍いただきますようにご祈念申し上げますとともに、小布施町議会のますますのご発展を心からご祈念を申し上げ、簡単ではありますが散会のご挨拶といたします。

大変ありがとうございました。

○議長（大島孝司君） 以上で、町長の挨拶が終わりました。

◎散会の宣告

○議長（大島孝司君） これにて平成29年2月第2回会議を閉じ、散会いたします。

ご苦労さまでした。

散会 午前10時50分